

備前市事務事業評価表

事務事業名	道路等維持管理事業（吉永）		コード	担当課係	吉永総合支所産業建設課管理係
			01-01-11-09	担当者	吉田正人
事業実施期間			電話	84-2513	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	生活しやすいまちづくり			
	小項目	道路			
	施策	市道の整備促進			

事業について	
目的	通行者の安全性の維持。
対象 (誰のために)	市道利用者及び付近住民
内容	吉永地域内8路線約14.5kmの幹線的市道の草刈等維持管理業務の委託、及び17件の修繕及び維持補修工事の実施。

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)
草刈等維持管理業務委託	14.5	km		
修繕・維持工事	18	箇所		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	8,894	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,855	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	10,749	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.25	人		
結果指標①	結果指標名	草刈等維持管理業務委託延長		
	結果指標量	14.5		
	単位	km		
	対前年比	—	0.00%	
結果指標②	事業費	4,487,000	円	
	単位当たりコスト①	309,448	円	
	結果指標名	修繕・維持工事等箇所数		
	結果指標量	17		
	単位	箇所		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	6,262,000	円	
	単位当たりコスト②	368,353	円	

事業の成果			
成果指標名	修繕・維持工事等箇所数	式又は説明	維持管理のため目標値の設定はできない。
成果指標量	17		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値		到達目標年度	

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている
課題認識		従来は集落内市道の草刈等の管理は地元の出会い仕事等で行われていたが、中山間部に於いては近年、過疎、高齢化により、地元での管理が困難になってきているため、市の事業実施の要望が強い。
工費については国庫の基準に基づいて実施されるためコスト削減は困難な面があるが、軽微な路面補修等は職員、地域のボランティア等に対応してコスト縮減に努めている。		
特に事故もなく目的はおおむね達成できた。		

総合評価	
コメント	軽微な管理については職員、又は地元等に極力お願いしているが、工事等特殊な作業が必要な場合は安全性、効率性を考えると専門の業者等へ依頼するのが適当と思われる。
評価区分	<A~E> B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	14.5km	結果指標量②	
目標値	成果指標量		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。